

A-dec 511 歯科用椅子の A-dec® 372L/572L 歯科ライト

サービスガイド



目次

開始する前に	2
既存のカバーと張地の取り外し ..	3
歯科ライトの取り付け	4
ワイヤーとデータ回線の接続 ..	20
ライトの準備と調整	23
ライトのテスト	28
カバーの取り付け	32
規制情報および保証	36



本書で取り扱う機種とバージョン

機種	バージョン	説明
372L/572L	A	歯科ライト
511	B	歯科用椅子

開始する前に



注 本書では、正しく取り付けるために重要な情報をこの注のように背景色付きで示します。



警告 感電の危険があります。カバーを外したり元に戻す際には、配線や配管に損傷を与えないよう注意してください。また、カバーを再度取り付けた後は、しっかりと固定されていることを確認してください。



注記 回路基板は静電気の影響を受けやすい部品です。回路基板に触れる場合、あるいは回路基板への接続または回路基板からの接続を行う場合は、静電放電（ESD）対策が必要です。回路基板の取り付けは、必ず電気技師または適切な資格を持った整備担当者が行ってください。



注 モニターマウントの固定アームの取り付け方法は、ライトの固定アームの場合と同じです。



注 本サービスガイドは、特記される場合を除き A-dec 372L および 572L 歯科ライトの両方に適用されます。

推奨する工具

- アンビリカルスネーク
- 1/2 インチコンビネーション・レンチ
- 六角レンチセット
- 5/8 インチおよび 15/16 インチのソケットとラチェット
- プラスドライバー
- 斜ニッパー
- トルクレンチ（5/8 インチのオープンエンドアダプター付き）
- 3/16 インチの六角トルクレンチ
- 木製のブロック

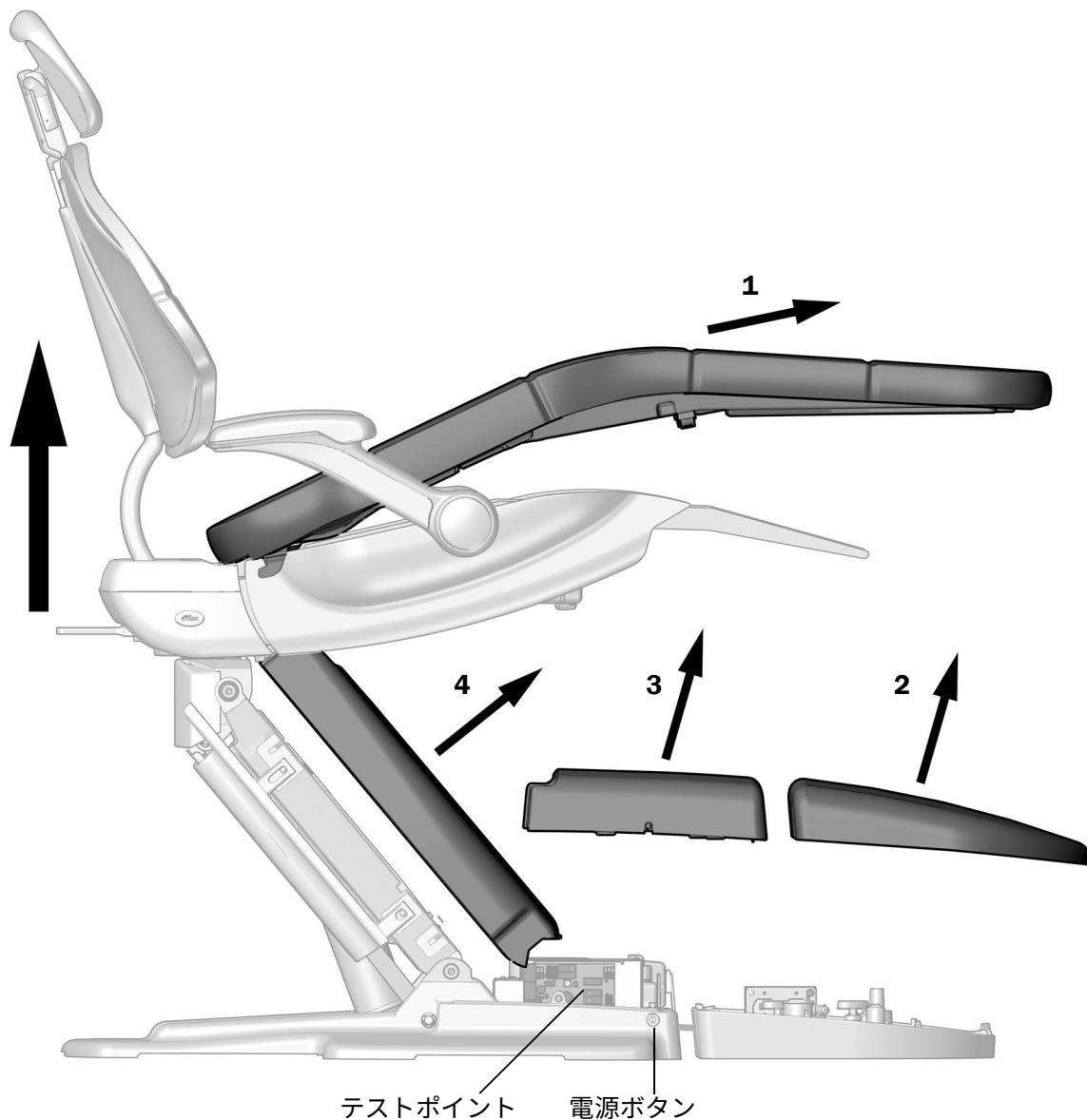
既存のカバーと張地の取り外し

推奨する工具

- ・ 3/16 インチの六角レンチ

手順 1.

- 1 チェアの電源をオンにします。
- 2 Deluxe Plus タッチパッドまたはテストポイントを使用して、チェアのベースと背板を限界まで上げます。
- 3 張地とカバーを図示された順序で取り外します。



歯科ライトの取り付け

システムの構成に適した手順を実行してください。

タンデム正面取付部への A-dec 572L の取り付け	4
コンセントリック正面取付部への A-dec 372L/572L の取り付け	13

タンデム正面取付部への A-dec 572L の取り付け



注 A-dec 372L はタンデム正面取付部に対応しておらず、A-dec 572L のみに対応しています。

タンデム正面取付部の取り付け

システムのタンデム取付部構成に応じた手順を実行してください。

タンデム正面取付部の取り付け (A-dec 572L ライトのみ)	5
A-dec 532pro、533pro、532B、533B を伴う A-dec 572L 用のタンデム正面取付部の取り付け	8

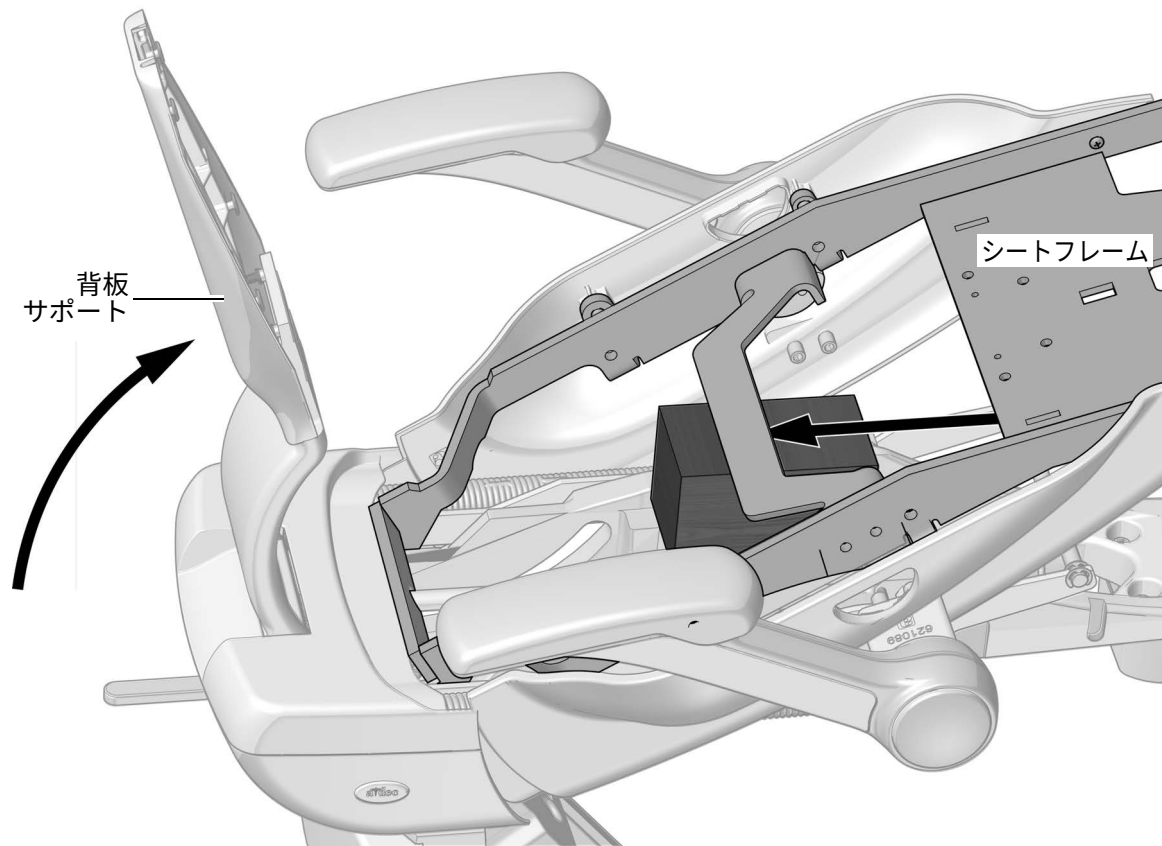
タンデム正面取付部の取り付け (A-dec 572L ライトのみ)

推奨する工具

- ・ 木製のブロック
- ・ 5/8 インチのソケットとラチェット
- ・ トルクレンチ (5/8 インチのオープンエンドアダプター付き)

手順 1.

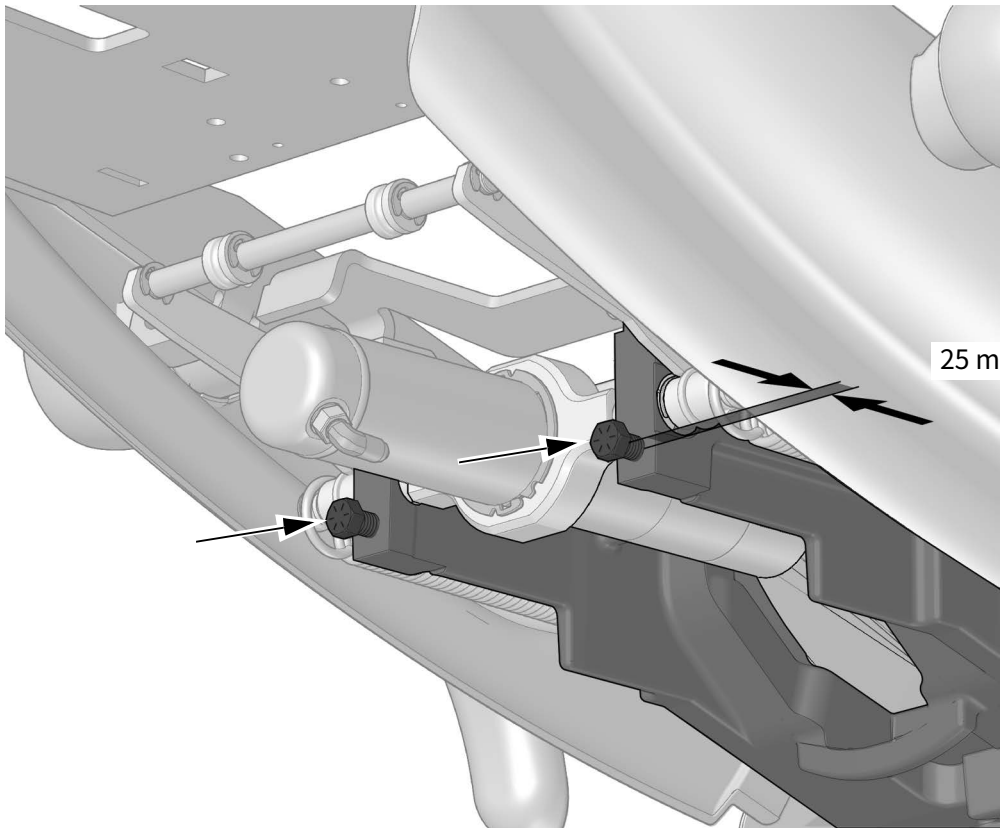
STOP **確認** 正面取付部に取り付けられている機器がある場合は、それらのモジュールと正面取付部を取り外してからこの手順を行ってください。



- 1** 背板サポートを限界まで上げます。
- 2** シートフレームを持ち上げ、シートフレームと上部構造の間に木製のブロックを置きます。これにより、固定アームを取り付ける際、上部構造の正面部にアクセスしやすくなります。

手順 2.

- 1 7/16-14 x 1-1/2 インチの 2 本のボルトを、ネジ頭が上部構造から約 25 mm (1 インチ) の位置に来るまで上部構造にねじ込みます。

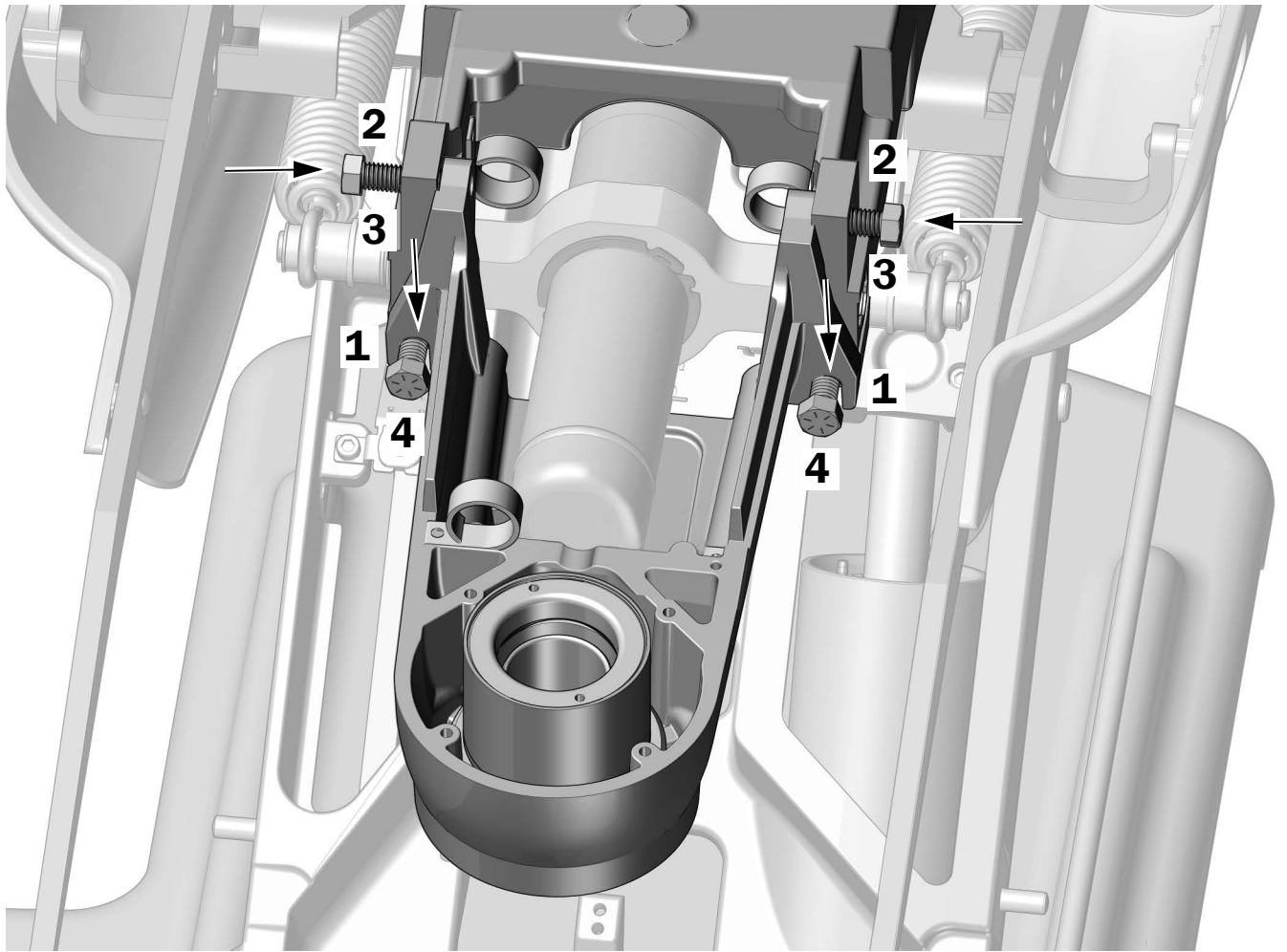


25 mm (1 インチ)



実物大

手順 3.



- 1** 上部構造正面の 2 本のボルトに正面取付部をセットします。
- 2** 正面取付部の上部にある穴と上部構造の穴の位置を合わせ、5/8 インチのソケットとラチェットを使用して、これらの穴に 7/16-14 x 1-1/2 インチの 2 本のボルトを取り付けます。
- 3** トルクレンチ (5/8 インチのオープンエンドアダプター付き) を使用して、上部の 2 本のボルトを 47 Nm (35 フィートポンド) でしっかりと締め付けます。
- 4** トルクレンチ (5/8 インチのオープンエンドアダプター付き) を使用して、下部の 2 本のボルトを 47 Nm (35 フィートポンド) のトルクでしっかりと締め付けます。

次のステップ 8 ページの「タンデム正面取付部への定型固定アームの取り付け」を参照してください。

A-dec 532pro、533pro、532B、533B を伴う A-dec 572L 用のタンデム正面取付部の取り付け

A-dec 572L 歯科ライトと A-dec 532pro/533pro/532B/533B デリバリーシステムを含むシステムの場合は、ライトを取り付ける前に、タンデム正面取付部を含むデリバリーシステムを取り付けます。デリバリーシステムの取り付け方法については、デリバリーシステムに同梱されている説明書を参照してください。

タンデム正面取付部への定型固定アームの取り付け



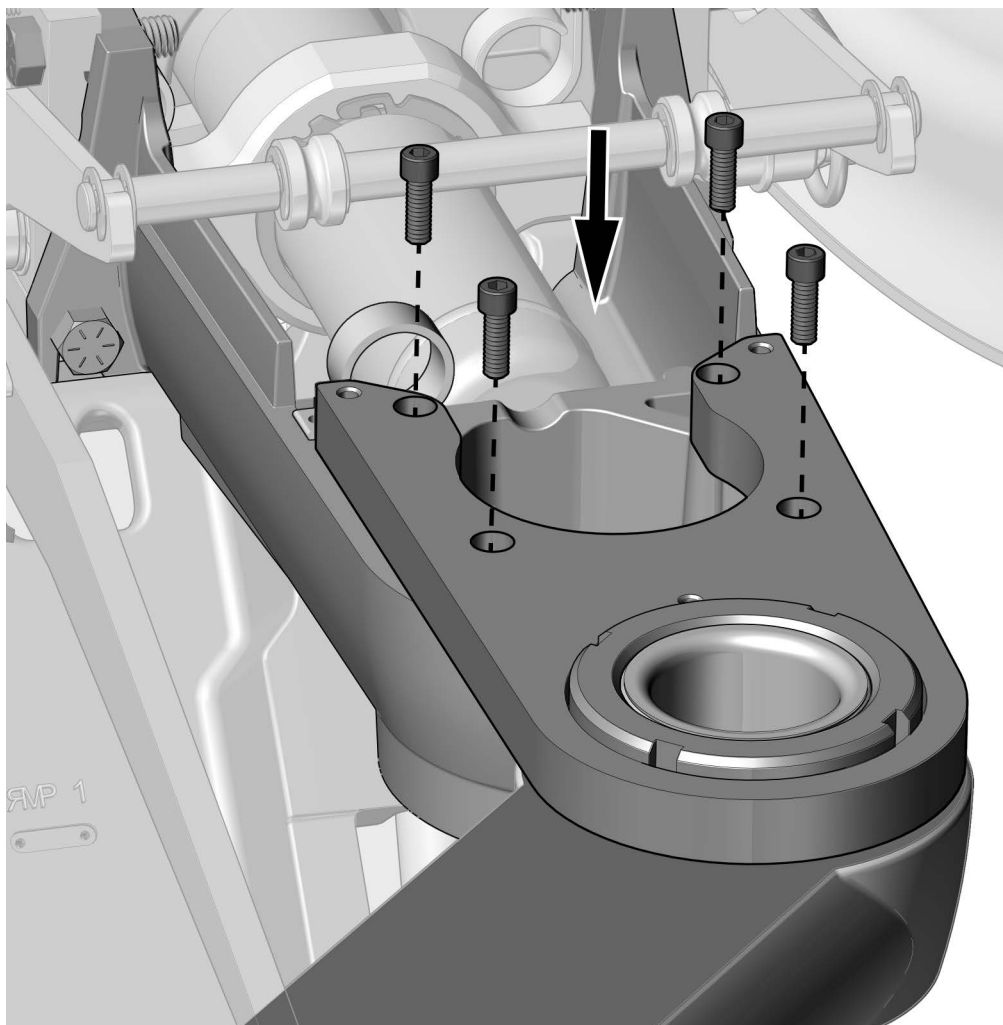
注 システム構成のデリバリーシステムの有無にかかわらず、ライトの取り付け手順は同じです。ここでは、ライトのみの場合の取り付けについて説明します。

推奨する工具

- 3/16 インチの六角トルクレンチ

手順 1.

- 1** 3/16 インチの六角トルクレンチと 4 本のネジを使用し、ライトの固定アームを 7 Nm (65 インチポンド) のトルクで正面取付部に固定します。



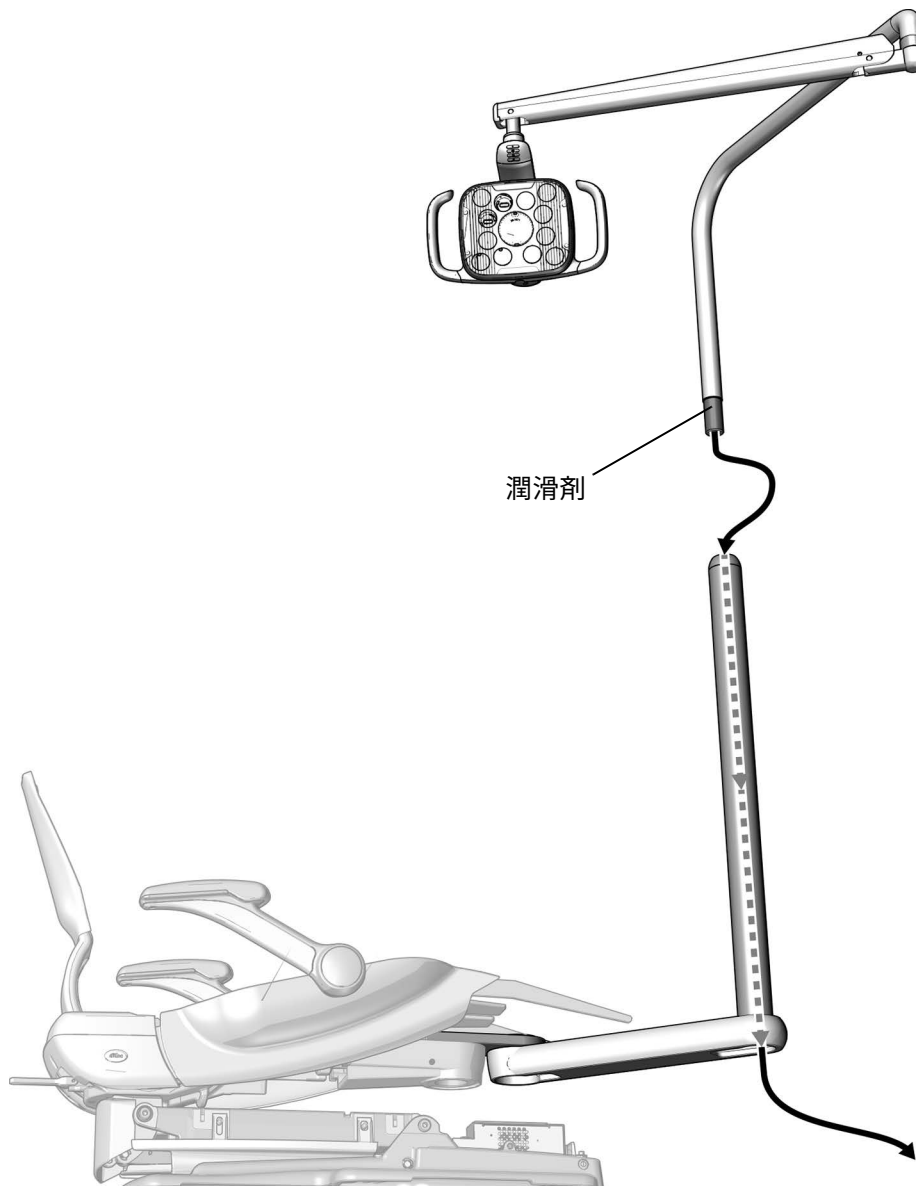
実物大

タンデム取付部への歯科ライト部品の取り付け

推奨する工具

- ・ アンビリカルスネーク

手順 1.



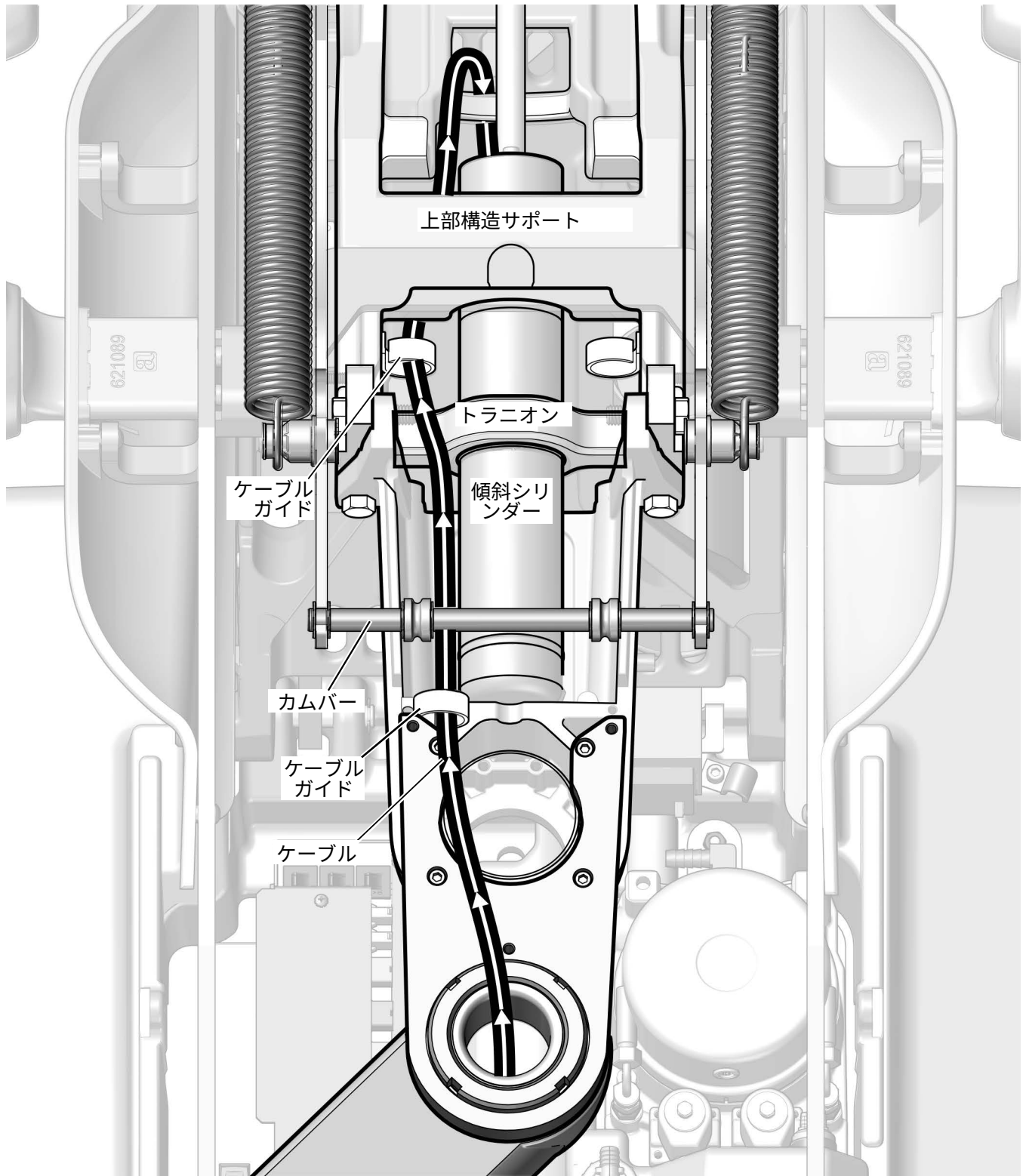
- 1 チェアのベースを限界まで下げます。
- 2 上部固定アームの端部に潤滑剤を塗布します。
- 3 ライトのケーブルを下部固定アームに通します。
- 4 上部固定アームを下部固定アームに差し込み、奥までしっかりと入れます。

手順 2.



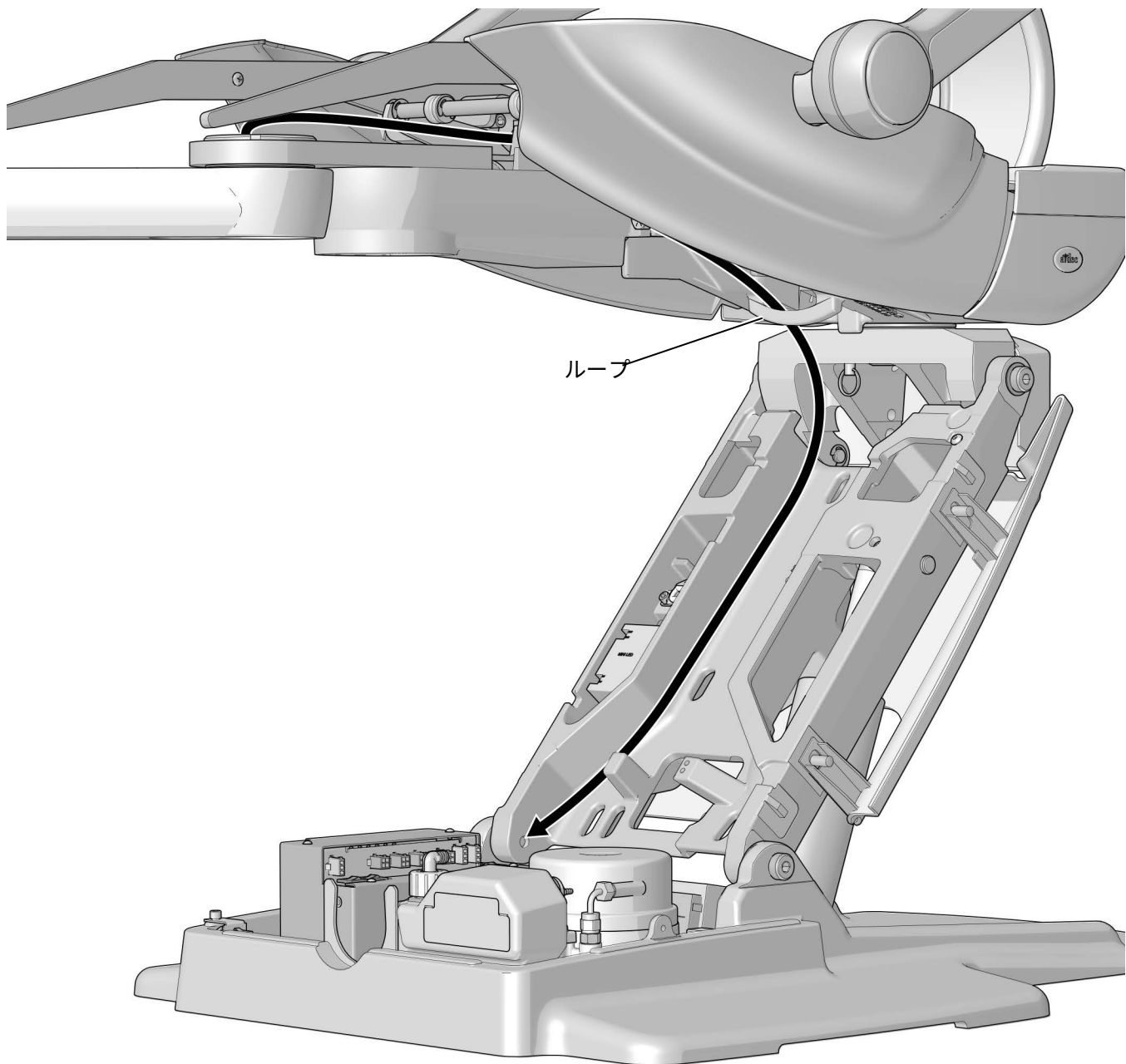
- 1** ケーブルを固定アームに通し、正面取付部の穴に入れて引き上げます。

手順 3.



- 1 ケーブルガイドを使用して図のとおりケーブルを左寄りに配線し、上部構造の下側へと通します。

手順 4.



- 1** ケーブルをループの後ろに通し、リフトアームに沿って下に引きます。
ケーブルはアームの左側に寄せておきます。

次のステップ 20 ページの「ワイヤーとデータ回線の接続」を参照してください。

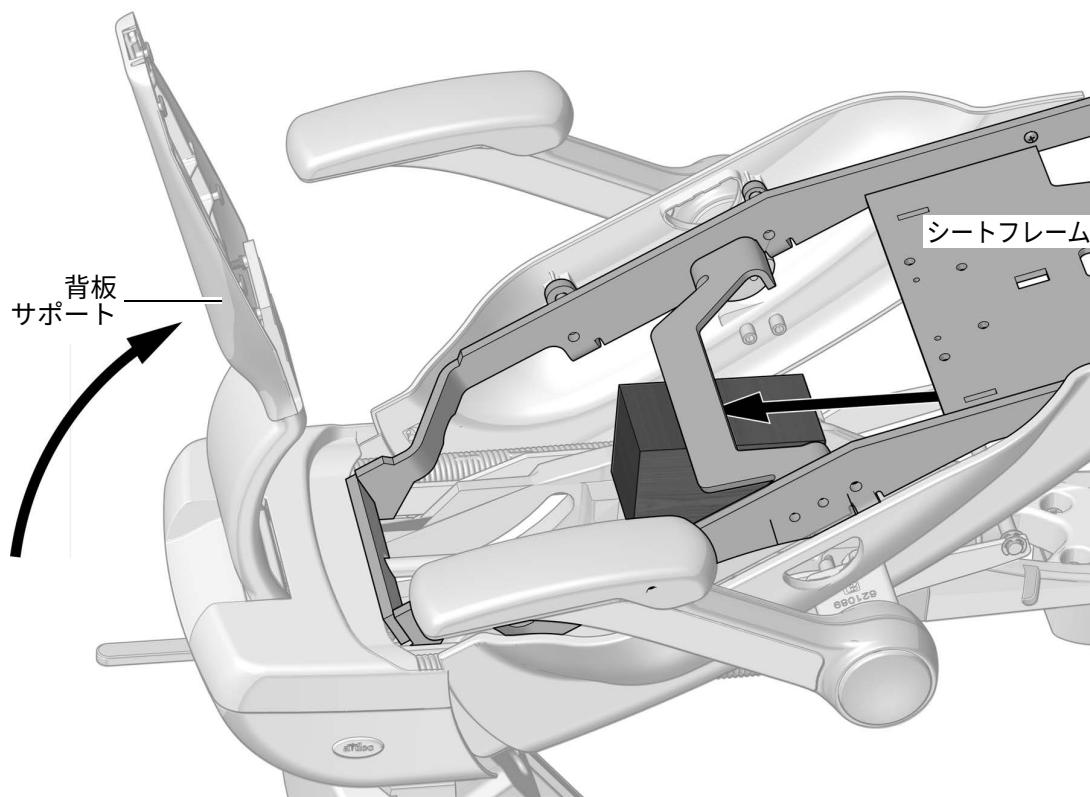
コンセントリック正面取付部への A-dec 372L/572L の取り付け コンセントリック正面取付部の取り付け

推奨する工具

- 木製のブロック
- 5/8 インチのソケットとラチェット
- トルクレンチ (5/8 インチのオープンエンドアダプター付き)

手順 1.

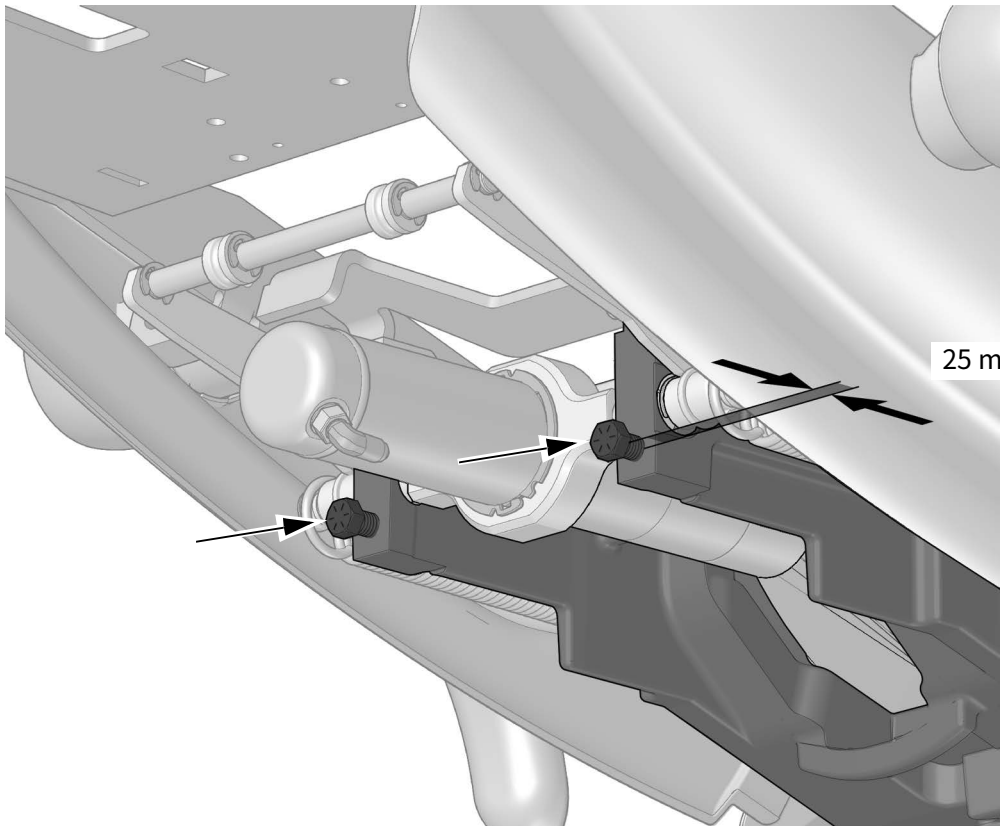
STOP 確認 正面取付部に取り付けられている機器がある場合は、それらのモジュールと正面取付部を取り外してからこの手順を行ってください。



- 1** チェアの電源をオンにします。
- 2** 背板サポートを限界まで上げます。
- 3** シートフレームを持ち上げ、シートフレームと上部構造の間に木製のブロックを置きます。これにより、固定アームを取り付ける際、上部構造の正面部にアクセスしやすくなります。

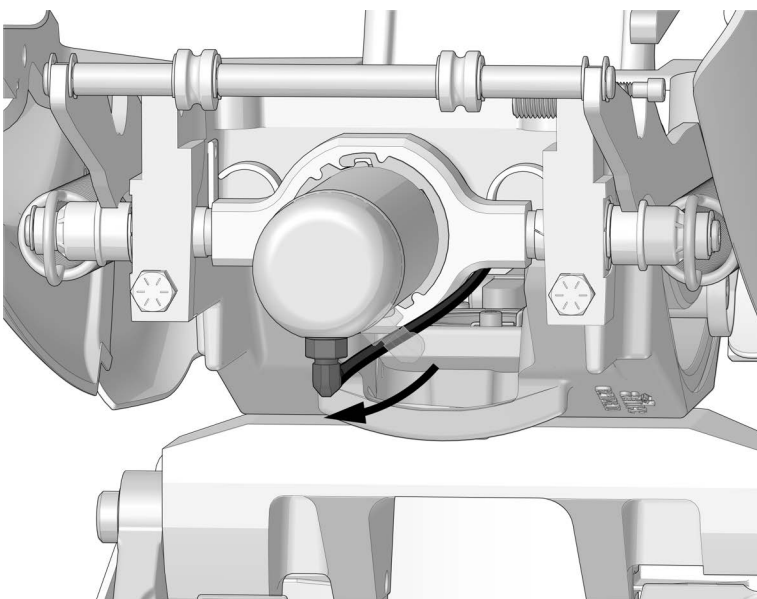
手順 2.

- 1 7/16-14 x 1-1/2 インチの 2 本のボルトを、ネジ頭が上部構造から約 25 mm (1 インチ) の位置に来るまで上部構造にねじ込みます。

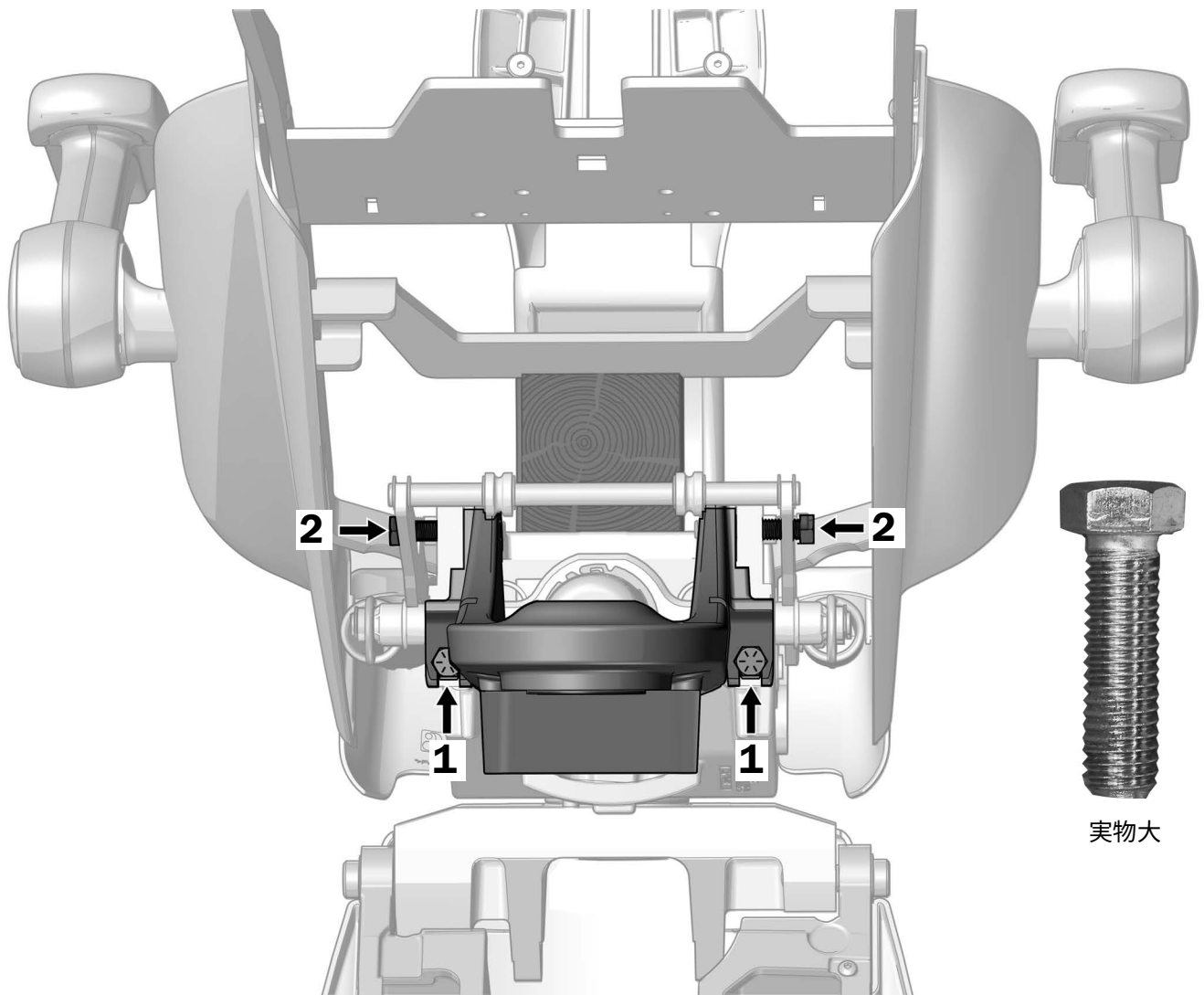


実物大

- 2 油圧シリンダーを回転させ、油圧フィッティングを 6 時の位置に合わせます。



手順 3.



- 1** 上部構造正面の 2 本のボルトに、正面取付部アセンブリをセットします。
- 2** 正面取付部の上部にある穴と上部構造の穴の位置を合わせ、5/8 インチのソケットとラチェットを使用して、これらの穴に 7/16-14 x 1-1/2 インチの 2 本のボルトを取り付けます。
- 3** トルクレンチ（5/8 インチのオープンエンドアダプター付き）を使用して、4 本のボルトすべてを 68 Nm（50 フィートポンド）でしっかりと締め付けます。
- 4** 油圧シリンダーを回転させ、元の位置に戻します。

コンセントリック正面取付部への丸型固定アームの取り付け



確認

- お使いのシステムに 332/333/336 デリバリーシステムが含まれる場合は、このセクションで説明する固定アーム取り付け手順は使用しません。デュアル固定アームの取り付け方法については、デリバリーシステムに付属のサービスガイドを参照してください。
- お使いのシステムに 332/333/336 デリバリーシステムが含まれず、サポートセンターが付いている場合は、このセクションで説明する固定アーム取り付け手順は使用しません。この構成には特殊キット（部品番号（P/N）90.1422.00）が必要です（取り付け方法についてはキットに付属の説明書を参照してください）。

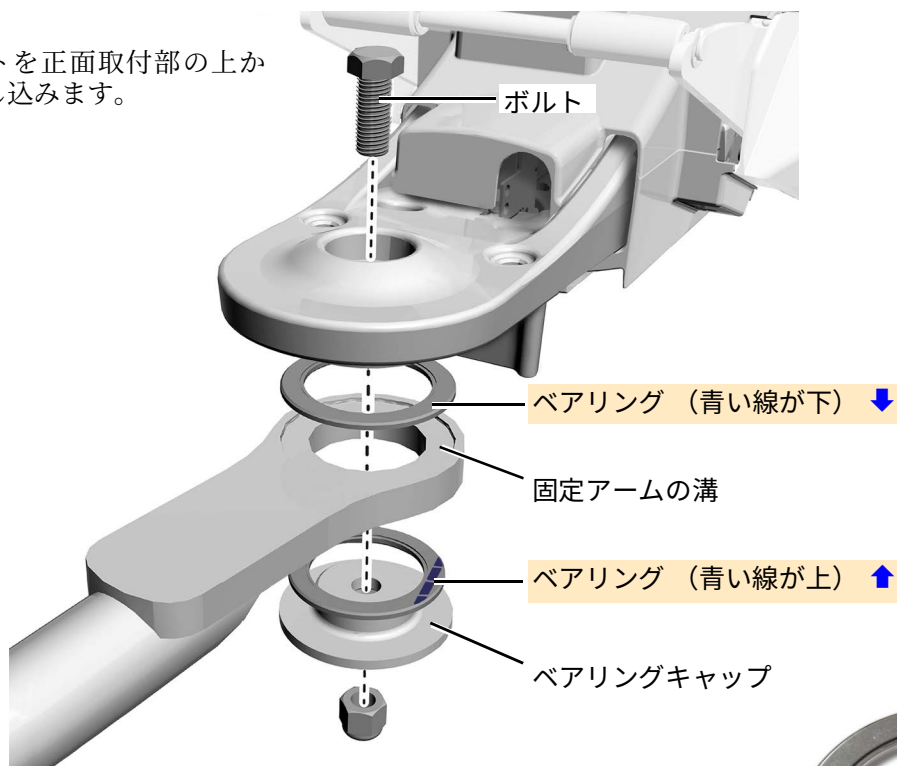
固定アームの取り付け後に、本書の 18 ページの「コンセントリック正面取付部への歯科ライト部品の取り付け」を参照してください。

推奨する工具

- 15/16 インチのソケットとラチェット (2)

手順 1.

- 1 ボルトを正面取付部の上から差し込みます。



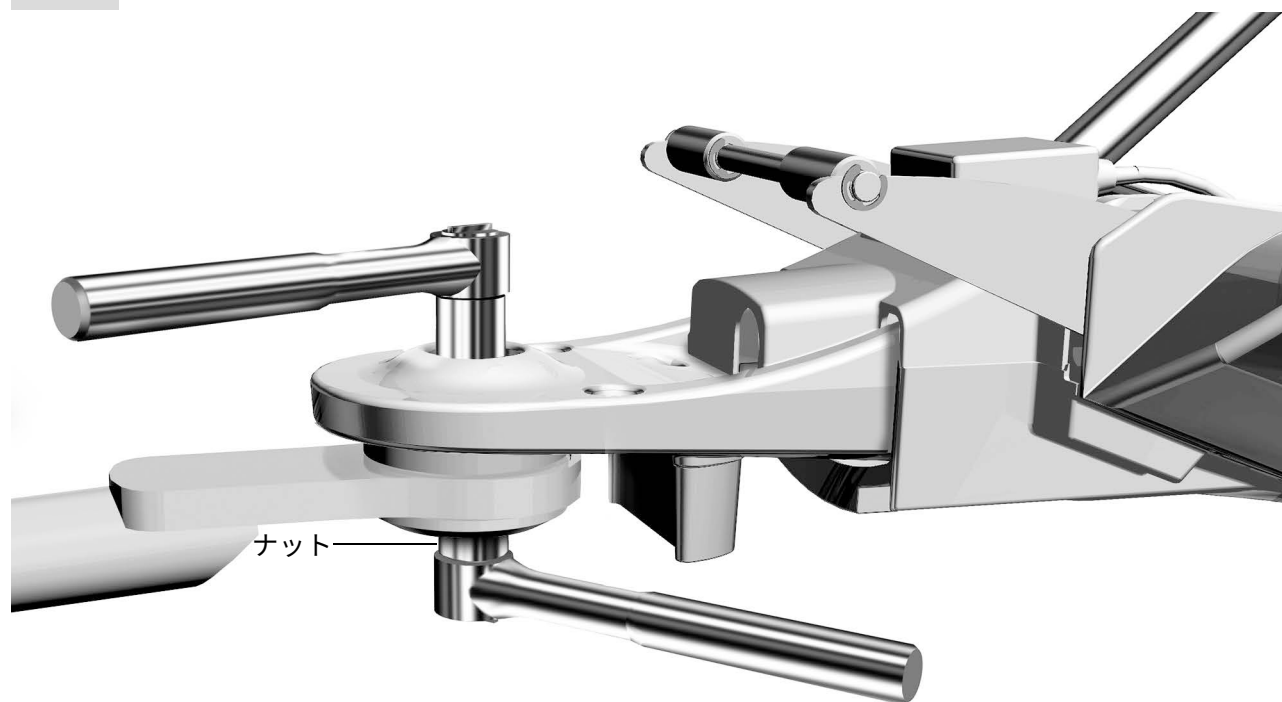
注意 アームが適切に回転するよう、ベアリングは、青い線を正しい方向に向けてアームの溝にしっかりとめ込む必要があります。ナット締め付け時にベアリングが動くことがありますので、注意して作業してください。

- 2 ボルトにベアリングと固定アーム、ベアリングキャップを取り付けます。



ベアリングの青い線

手順 2.



- 1** アームがスムーズに動き、かつずれなくなるまでナットを締めます。

コンセントリック正面取付部への歯科ライト部品の取り付け

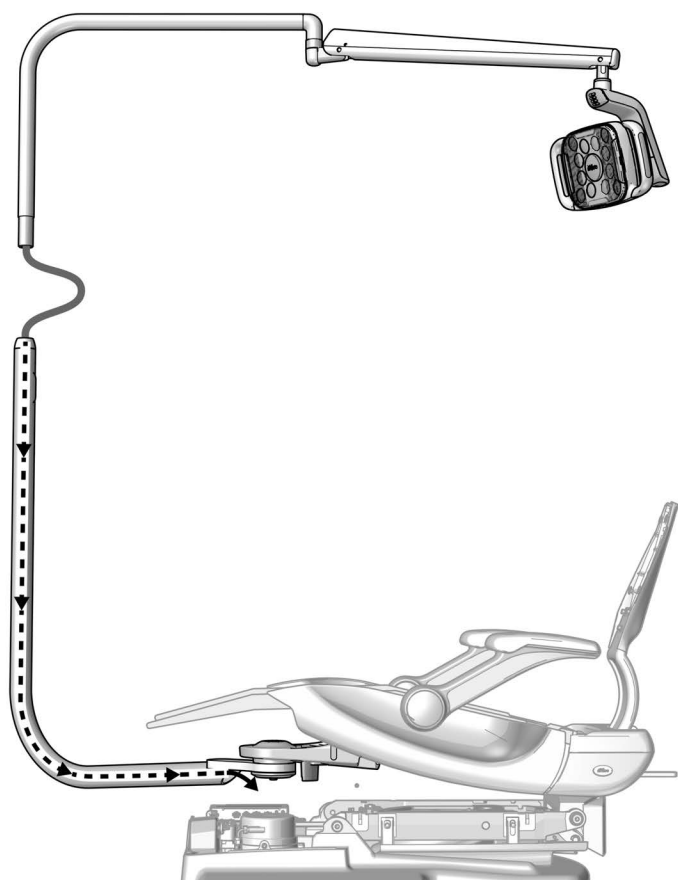
推奨する工具

- ・ アンビリカルスネーク

手順 1.

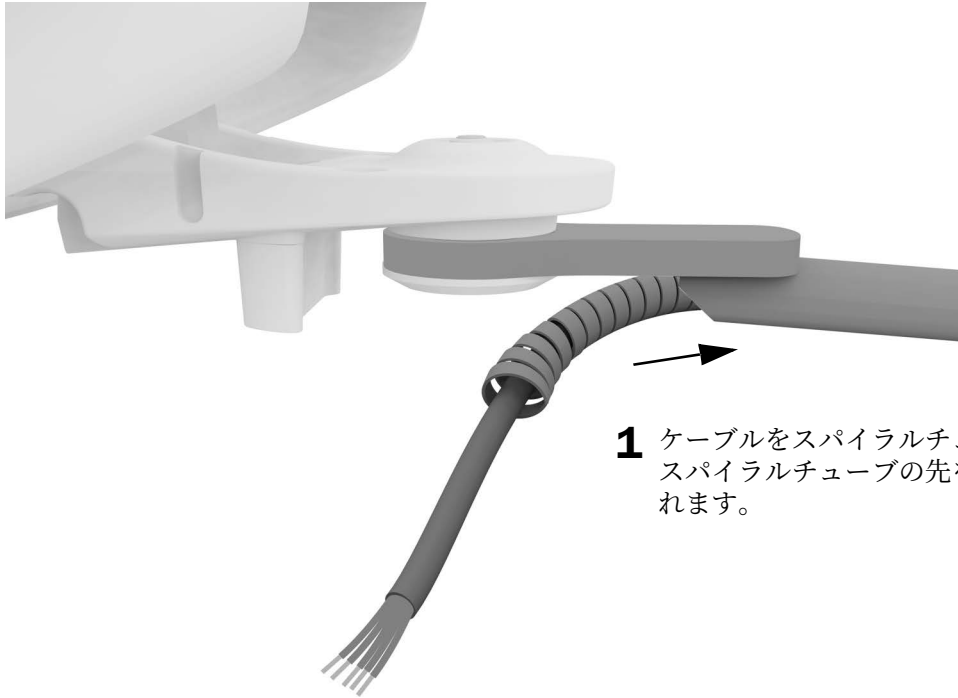


注記 回路基板は静電気の影響を受けやすい部品です。回路基板に触れる場合、あるいは回路基板への接続または回路基板からの接続を行う場合は、静電放電（ESD）対策が必要です。回路基板の取り付けは、必ず電気技師または適切な資格を持った整備担当者が行ってください。



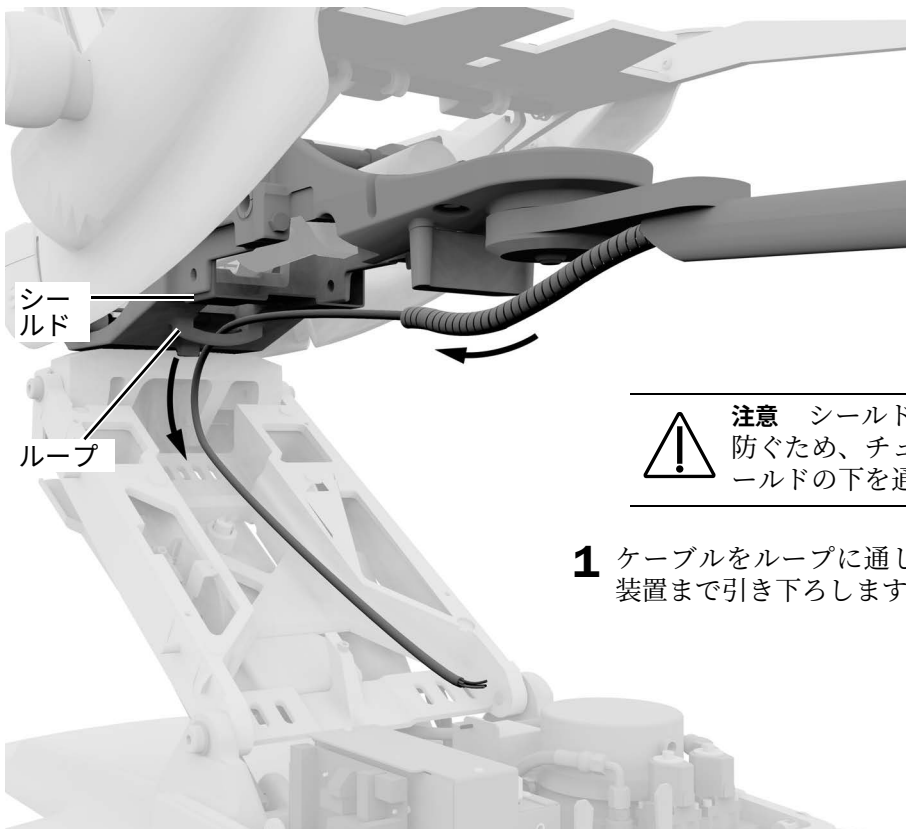
- 1** ジャンパーを使用してチェアのベースを限界まで下げます。
- 2** 上部固定アームの端部に潤滑剤を塗布します。
- 3** ライトのケーブルを下部固定アームに通します。
- 4** 上部固定アームを下部固定アームに差し込み、奥までしっかりと入れます。
- 5** チェアを上昇させます。

手順 2.



- 1 ケーブルをスパイラルチューブに通します。
スパイラルチューブの先を少し固定アームの中に入れます。

手順 3.



注意 シールドのあるチェアでは、損傷を防ぐため、チューブとケーブルはすべてシールドの下を通してください。

- 1 ケーブルをループに通し、リフトアームに沿って電源装置まで引き下ろします。

ワイヤーとデータ回線の接続



注記 回路基板は静電気の影響を受けやすい部品です。回路基板に触れる場合、あるいは回路基板への接続または回路基板からの接続を行う場合は、静電放電（ESD）対策が必要です。回路基板の取り付けは、必ず電気技師または適切な資格を持った整備担当者が行ってください。



警告 この手順を開始する前に電源をオフにしないと、製品の損傷や、重傷または死亡事故につながるおそれがあります。



注意 ワイヤーやチューブの損傷、外れを防ぐため、接続作業はすべてのシステムモジュールの取り付け完了後に行ってください。



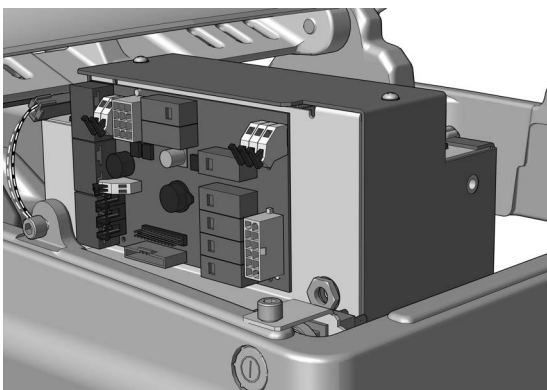
注 電源装置の上部にチェアの回路基板用の電気接続図が表示されています。

1. チェアの電源をオフにします。

システムに備わっている電源装置に応じて、以下のセクションの手順を実行してください。



2023 年 6 月以降に製造された A-dec ユニバーサル電源装置へのワイヤーの接続 21

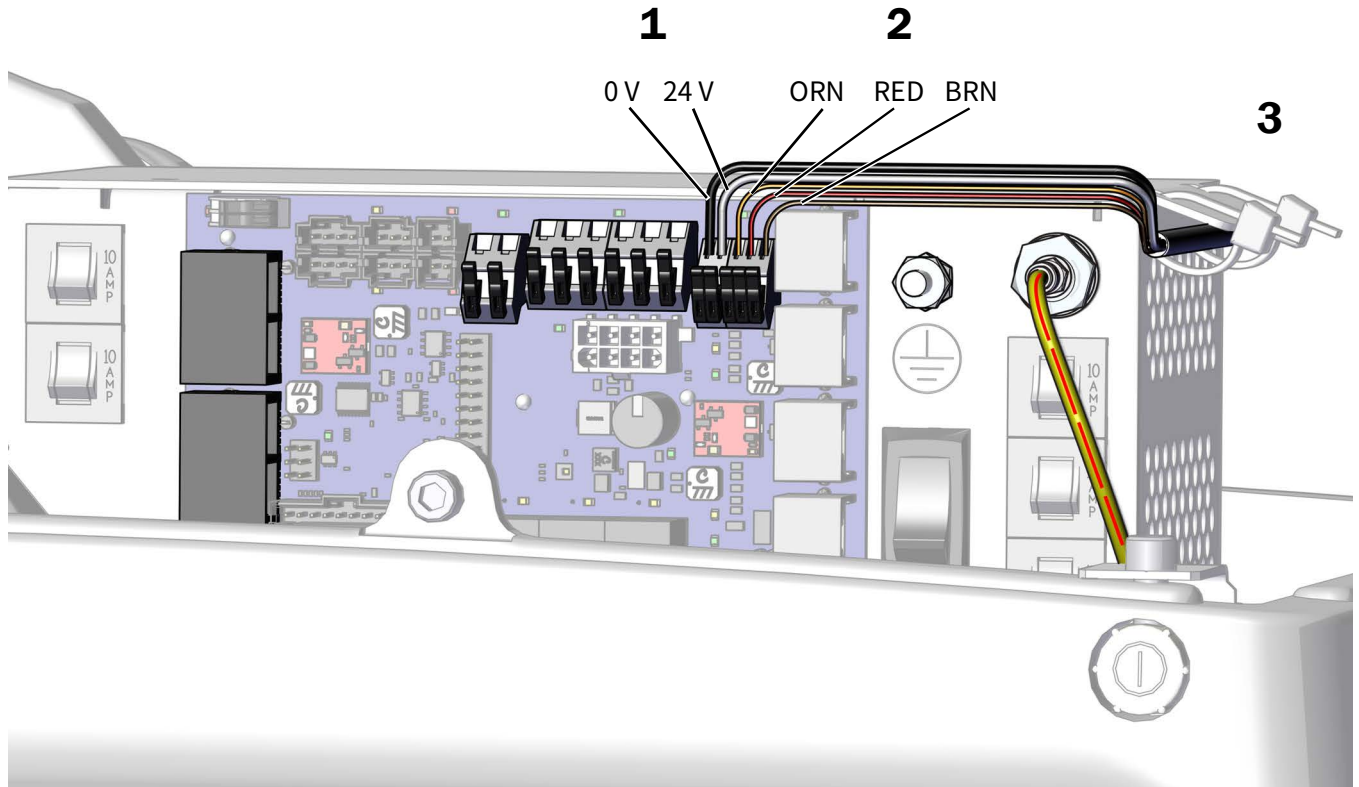


2023 年 6 月以前に製造された A-dec 511 電源装置へのワイヤーとデータ回線の接続 22

2023年6月以降に製造された A-dec ユニバーサル電源装置へのワイヤーの接続 推奨する工具

- ・ 斜ニッパー

1. 黒のワイヤーを 0V に接続し、グレーのワイヤーを 24V に接続します。
2. オレンジのワイヤーを ORN に、赤のワイヤーを RED に、茶色のワイヤーを BRN に接続します。
3. すべてのモジュールを電源装置に接続したら、ワイヤーを電源装置の縁の下に固定します。



次のステップ 23 ページの「ライトの準備と調整」を参照してください。

ライトの準備と調整

歯科ライトフレックスアームのカウンターバランスの調整

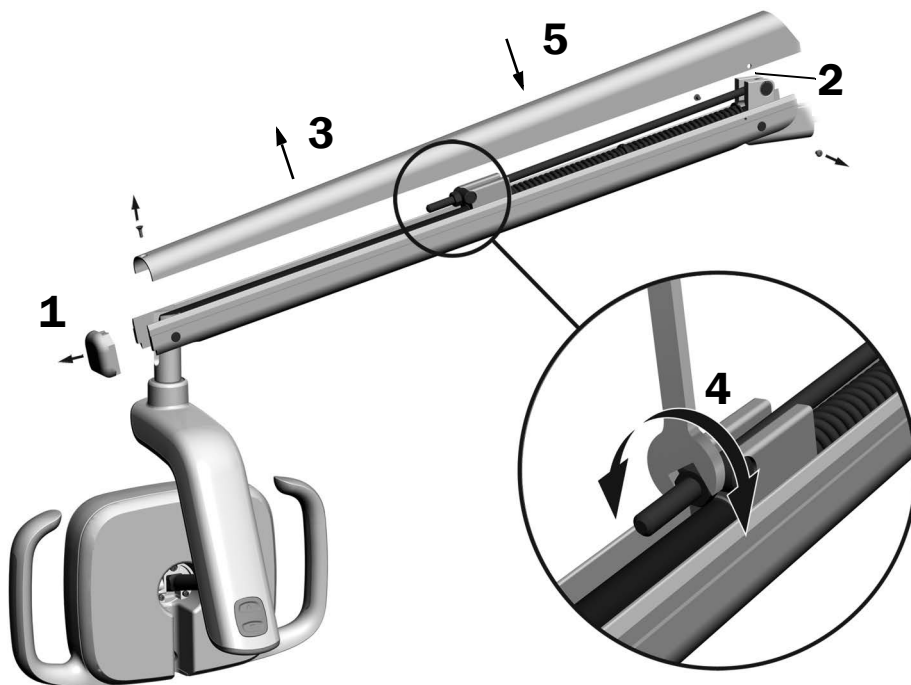
推奨する工具

- ・ プラスドライバー
- ・ 5/64 インチの六角レンチ
- ・ 1/2 インチコンビネーション・レンチ



注 ライトの位置調整の際は、歯科ライトのフレックスアームの想定外の動きを最小限に抑えるために、この手順を実行してください。

1. フレックスアームのエンドキャップを取り外します。
2. カバーを固定している 2 本のネジを取り外します。
3. カバーを取り外します。
4. バネの端にあるナットを調整します。
歯科ライトが上にずれる場合は、ナットを反時計回りに回します。
歯科ライトが下にずれる場合は、ナットを時計回りに回します。
5. フレックスアームの上にカバーを戻します（まだ取り付けません）。この状態でずれがないか確認します。
6. ずれがなくなるまで手順 4～5 を繰り返します。
7. ネジを取り付け直してカバーを固定し、エンドキャップを再度取り付けます。



注 オプションの動作停止制限キット（部品番号（P/N）90.1044.00）を取り付けると、フレックスアームの上下動を制限できます。

固定アームの張力調整（コンセントリック取付部のみ）

推奨する工具

- 15/16 インチのソケットとラチェット（2）



注 ライトの位置調整の際は、歯科ライトの固定アームの想定外の動きを最小限に抑えるために、この手順を実行してください。

1 歯科ライトを作業位置にセットします。

2 下側のナットを締めます。



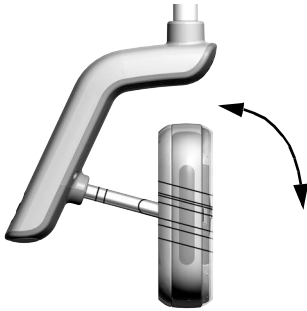
回転張力設定の調整

推奨する工具

- 7/64 インチの六角レンチ

ライトヘッドの回転張力をテストします。調整が必要な場合は、調整する張力の種類に応じた指示に従ってください。

垂直張力の調整



- 1** 張力を調整するには、ネジを回します。
時計回りに回すと、張力が強まります。



水平張力と斜め張力の調整

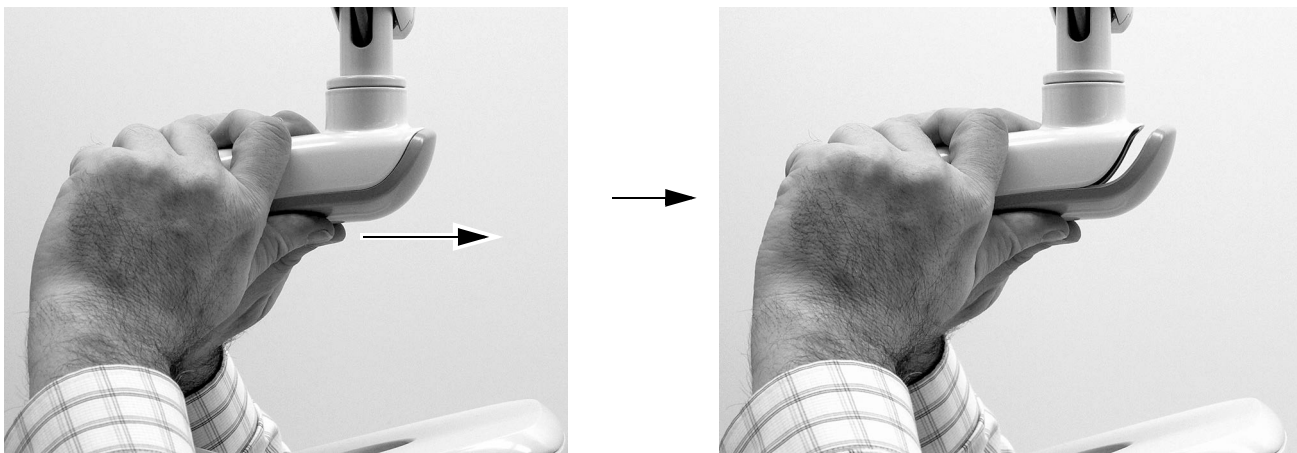
手順 1.

1 ドライバーハウジングカバーを固定している2本のネジを取り外します。



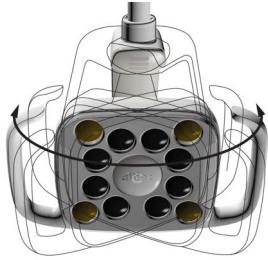
手順 2.

1 ドライバーハウジングをしっかりと握り、親指でドライバーハウジングカバーを押し出して外します。

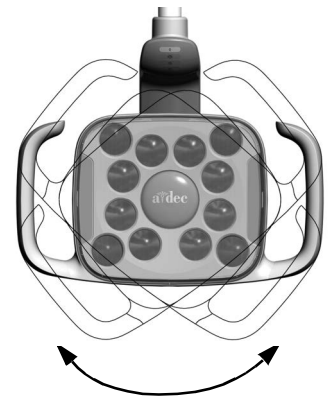


手順 3.

- 1 水平張力を調整するには、摩擦調整部を回します。時計回りに回すと、張力が強まります。



- 2 斜め張力を調整するには、止めネジを回します。時計回りに回すと、張力が強まります。



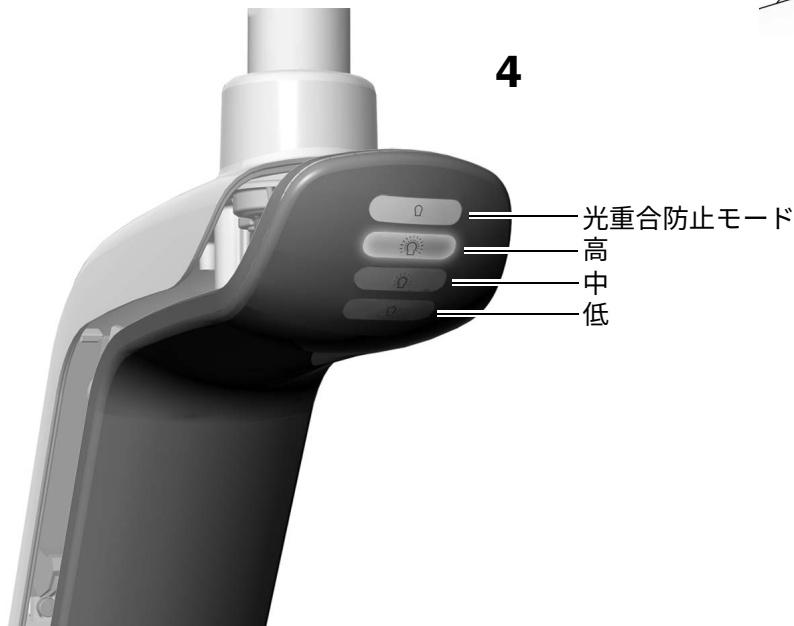
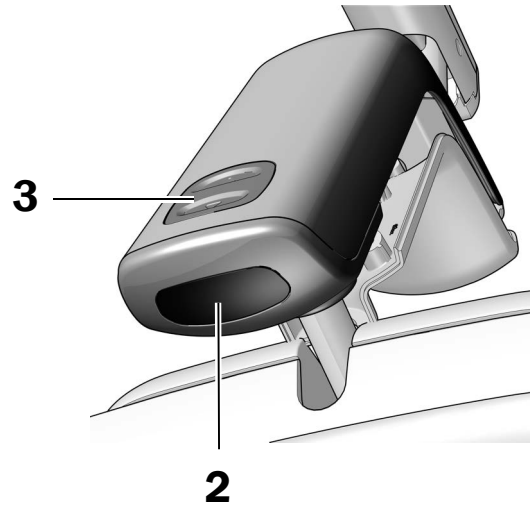
ライトのテスト

システムの構成に応じた手順を実行してください。

テスト (A-dec 572L から)	28
テスト (A-dec 372L から)	29
テスト (タッチコントロールから)	30

テスト (A-dec 572L から)

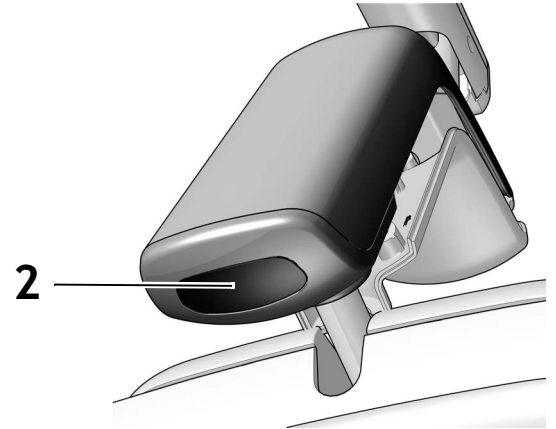
1. システムの電源をオンにします。
2. タッチレスオン/オフセンサーから 76 mm (3 インチ) 以内の位置で手を動かして、ライトをオンにします。
3. モードボタンを押して、各モードでライトをテストします。
4. モードごとに、ドライバーハウジングカバーで正しいライトが点灯していることを確認します。
5. 正常に機能しない場合は、ワイヤーの接続を確認します。



次のステップ 30 ページの「テスト (タッチコントロールから)」を参照してください。

テスト (A-dec 372L から)

1. システムの電源をオンにします。
2. ライトのテストを行います。
 - **タッチパッド機能付きライト** - タッチレスオン/オフセンサーから 76 mm (3 インチ) の位置で手を数回動かし、ライトのオン、オフが切り替わることを確認します。
 - **タッチパッド機能のないライト** - タッチレスオン/オフセンサーから 76 mm (3 インチ) の位置で手を動かし、ライトが高、低、オフの順で切り替わることを確認します。
3. 正常に機能しない場合は、ワイヤーの接続を確認します。



テスト（タッチコントロールから）

お使いのシステムのコントロールインターフェイスの種類に応じたセクションを参照してください。



注 タッチコントロール上の記号やアイコンは、A-dec, Inc. の専有物です。

DS7/CP5i/CP5 タッチコントロール



タッチスクリーンとコントロールパッドの使用については、以下のリンクから『A-dec タッチスクリーンおよびコントロールパッド使用方法』（部品番号（P/N）86.0857.05）を参照してください。

a-dec.com/touchscreen-manual

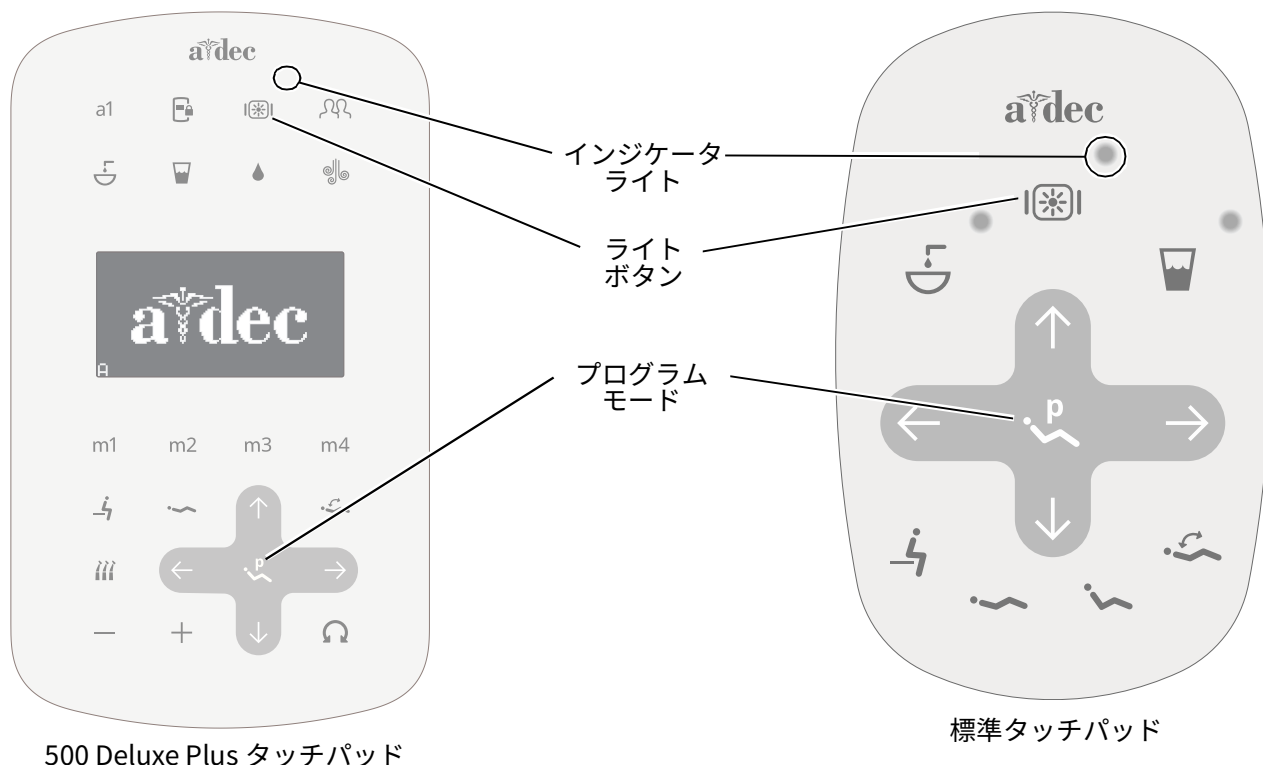


接続機能の設定については、以下のリンクから『A-dec™ 使用方法』（部品番号（P/N）86.1030.05）を参照してください。

a-dec.com/connectivity-manual



Deluxe Plus タッチパッド、A-dec 300 Deluxe タッチパッド、標準タッチパッド



- 1 システムの電源をオンにします。
- 2 システムのデリバリーシステムの種類に応じた手順を実行してください。
 - A-dec 532B/533B
 ☀️ を繰り返し押して、ライトが点灯し、輝度モード（高、中、低、光重合防止モード）が切り替わることを確認します。
 - A-dec 332/333/336（標準タッチパッドおよび A-dec 300 Deluxe タッチパッドも同じ操作）☀️ を長押しして、ライトが点灯し、輝度モード（572L では高、中、低、光重合防止モード、372L では高、コンポジット、低モード）が切り替わることを確認します。



注 372L をコンポジット、低モードで、または 572L を光重合防止モードで使用している場合は、タッチパッドのインジケータライトが点滅します。

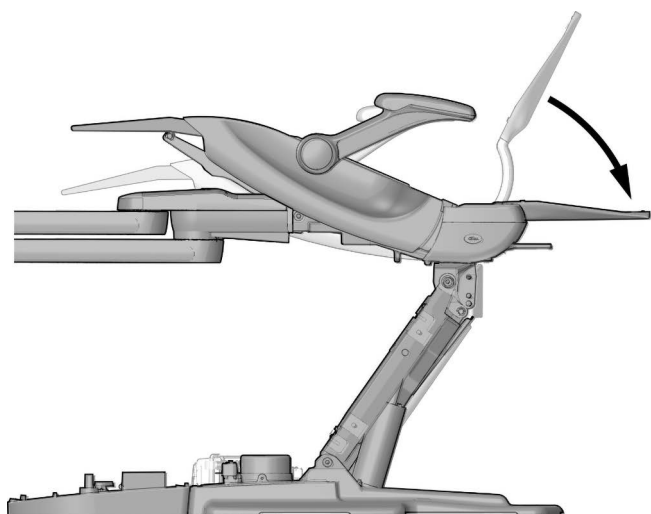
- 3 ☀️ を長押しして、ライトをオフにします。
- 4 ビープ音が鳴るまで 🪑 と ☀️ を同時に長押しして、自動オン、オフ機能の無効・有効を切り替えます。
 - ビープ音 1 回は、この機能が無効になったことを意味します。
 - ビープ音 3 回は、この機能が有効になったことを意味します。

カバーの取り付け

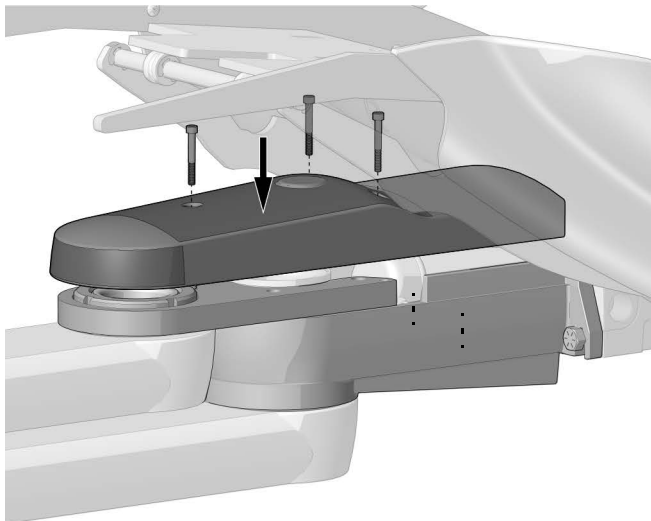


警告 感電の危険があります。カバーを外したり元に戻す際には、配線や配管に損傷を与えないよう注意してください。また、カバーを再度取り付け後は、しっかりと固定されていることを確認してください。

正面取付部カバーの取り付け（タンデム取付部のみ）



1 背板を限界まで下げます。



2 正面取付部カバーの穴と、正面取付部の穴の位置を合わせます。

3 キットに含まれている六角レンチとネジを使用して、カバーを固定します。

デリバリーシステムと歯科ライト、または歯科ライト
のみのカバー - ネジ 3 本



実物大

ドライバーハウジングカバーの再取り付け

推奨する工具

- 7/64 インチの六角レンチ



- 1** カギ穴が支柱に合うようにドライバーハウジングカバーを配置し、手のひらでドライバーハウジングカバーを所定の位置に押し込みます。



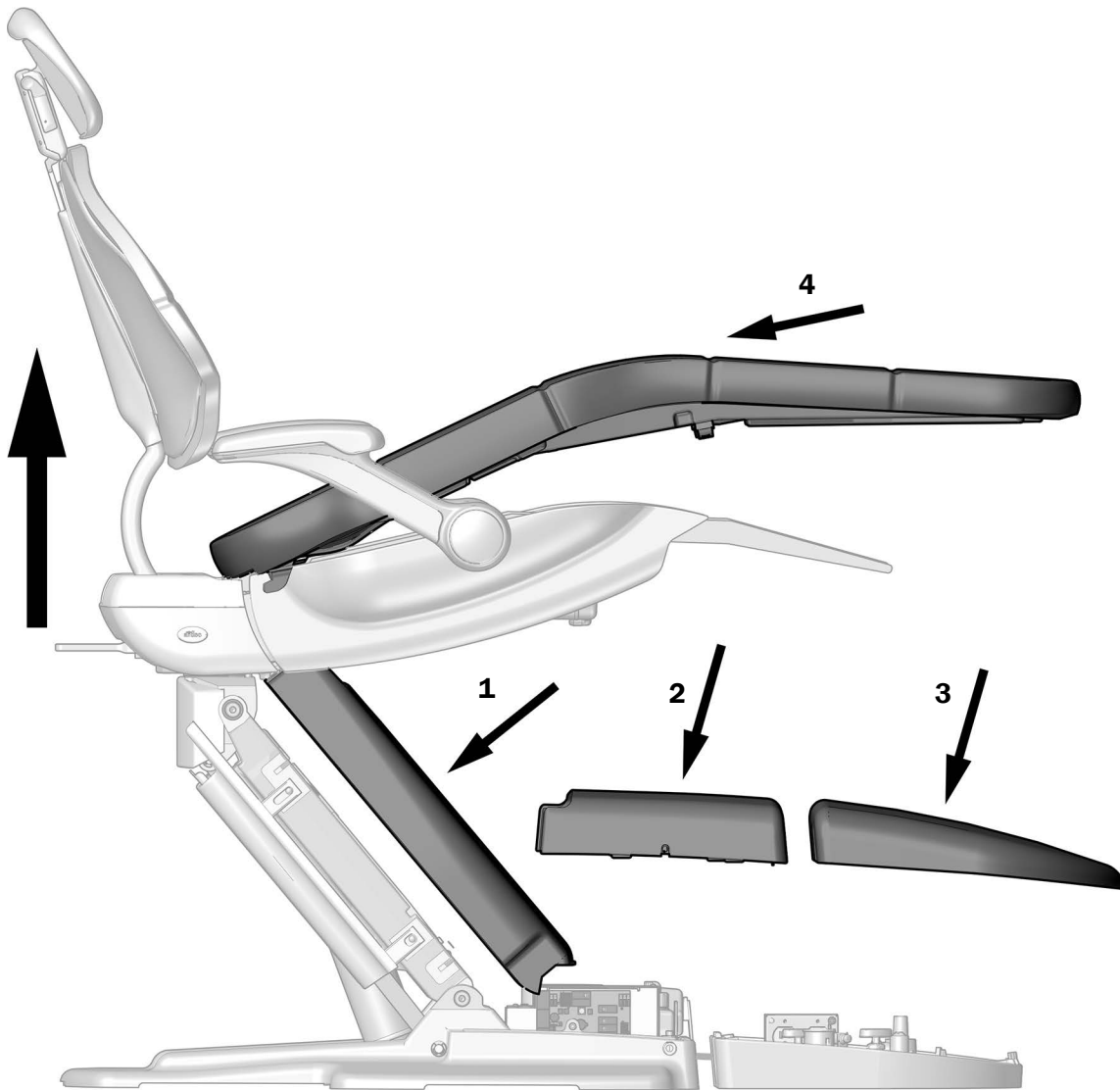
- 2** 7/64 インチの六角レンチと 2 本のネジを使用して、カバーを固定します。

チェアのカバーと張地の再取り付け

推奨する工具

- ・ 3/16 インチの六角レンチ

- 1 チェアのベースと背板を限界まで上げます。
- 2 カバーと張地を図示された順序で取り付けます。



規制情報および保証

当局から指定された規制に関する情報と A-dec の保証については、『*規制情報、仕様および保証*』（部品番号 (P/N) 86.0221.05) に記載されています。この文書は、www.a-dec.com のリソースセンターから入手できます。



このドキュメントをオンラインでご覧になるには、
左の QR コードをスキャンまたはタップ、クリックしてください。
以下のリンクに移動します。

a-dec.com/regulatory-guide

本書に記載されている商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。

 A-dec 本社
2601 Crestview Drive
Newberg, OR 97132 USA
電話：1.800.547.1883 米国 / カナダ国内
電話：+1.503.538.7478 米国 / カナダ国外
www.a-dec.com

A-dec, Inc. は本書の内容について、商品性および特定用途への適合性の黙示的保証を含む（ただしこれに限られない）一切の保証を行いません。